

日本語教師養成講座に奨学金制度を設立 だれもが日本語を教えられる時代に！

医師・看護師向けの出版教育事業を手がける株式会社メディカ出版（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：長谷川素美）は、外国人の日本語教育を行っている京都民際日本語学校（本部：京都市右京区、校長：山本正道）の日本語教師養成講座に奨学金制度を設立しました。

本奨学金制度は、現在はまだ少数である介護に精通した日本語教師を養成する目的で、当社が出資、設立した一般社団法人日本アジア高度人材育成支援機構（JTAO）で運用を行います。奨学金制度を設けることで、より多くの地域へ日本語教師を送り出すことができ、それが外国人人材の就労後の生活・仕事の安定化の援助につながると考えています。書類選考・面接・適正検査を経て認定された奨学生は、早ければ2020年1月の養成講座を受講し、4月または7月から日本語教師として新たなキャリアをスタートできます。初年度は1～2名の募集を予定しており、修了後は当社にて国内外の日本語教師の仕事を紹介することもできます。

日本の労働人材確保の一環として、外国人の受け入れがますます活発になるなか、唯一の対人援助業務である介護分野でも、外国人に寄せられる期待が大きいことは周知の通りです。一方で、就労後の学習支援に多くの受け入れ先が頭を悩ませている現状があります。当社はこれまで約80名の学習サポートを行っていますが、さらに需要は膨らむ見込みです。介護業界での一層深刻化する人材不足の解消のため、数万人単位で就労していくであろう外国人介護士の日本語教育の充実が、これからの日本の介護現場でリーダーとなりうる人材を育成することにつながります。

<日本語教師養成 奨学金制度>

介護の日本語教師を目指す方対象

- ・日本語教師養成講座 学費の半額を貸付 ・3年間の日本語教師担当で返済免除

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社メディカ出版 国際事業部 担当：太田

TEL:06-6398-5039 FAX:06-6398-5081 E-mail:newprj01@medica.co.jp